

憧れの人妻
管理人さんの
イキ過ぎた子作りについて





んあっ!

ドドド

ひげっひげっ!!!

ヒゲッヒゲッ



ハア...

ハア...

ええ...

ハア



ハア

ハア

今度こそ
赤ちゃんできる
といいね...



ハア


ハア

ハハ：
たっぷりなかに
出たよ葵：





…また葵さんの事
オカズに
してしまった…




はあ…俺のドーテイ
葵さんが
奪ってくれないかなあ…




なんであんな
綺麗な人が…

こんな
ボロアパートの
管理人してる
んだろ…

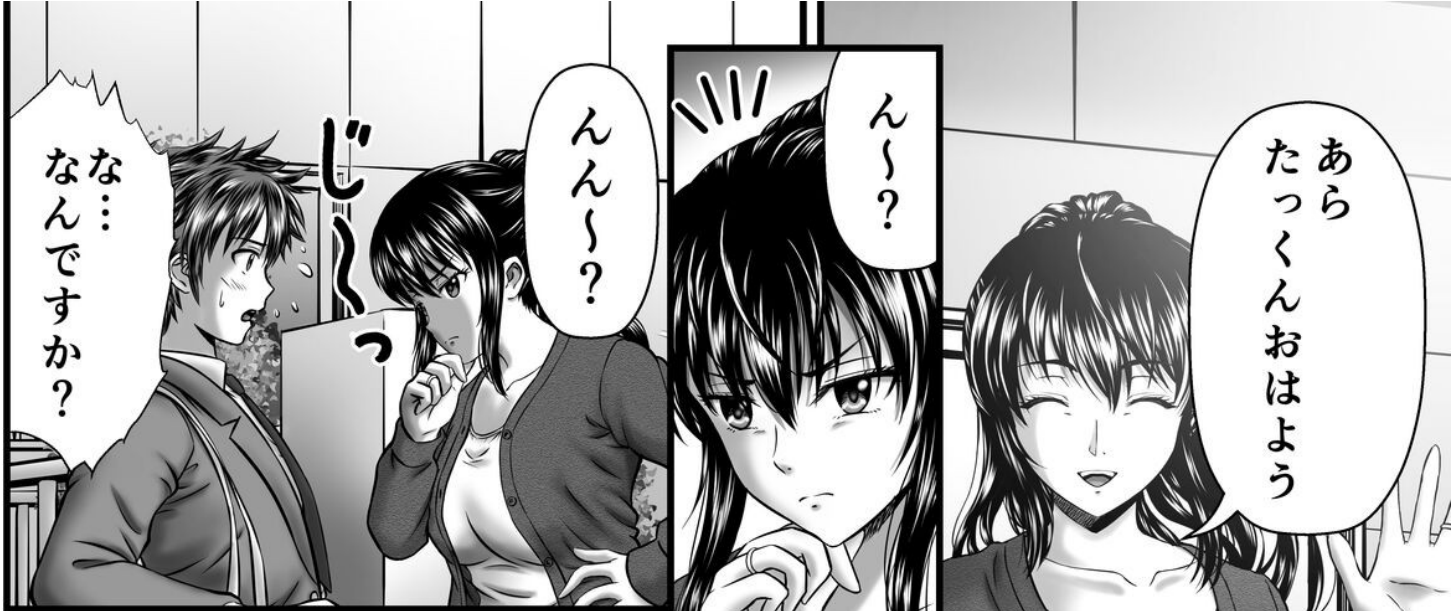


じゃあ
行ってくるよ

いってらっしゃい



お…
おはよう
ございます…



な…
なんですか？

じゅっ

んんん？

んん？

あら
たっくんおはよう



！

スツ

ありあ…ついに
私より大きく
なっちゃったわね



え…っ

あ、そうだ
たっくん
週末暇かな？



初めてあった時は
私の膝くらいしか
なかったのに

そこまで
小さくは
なかったでしょ！

はあ…

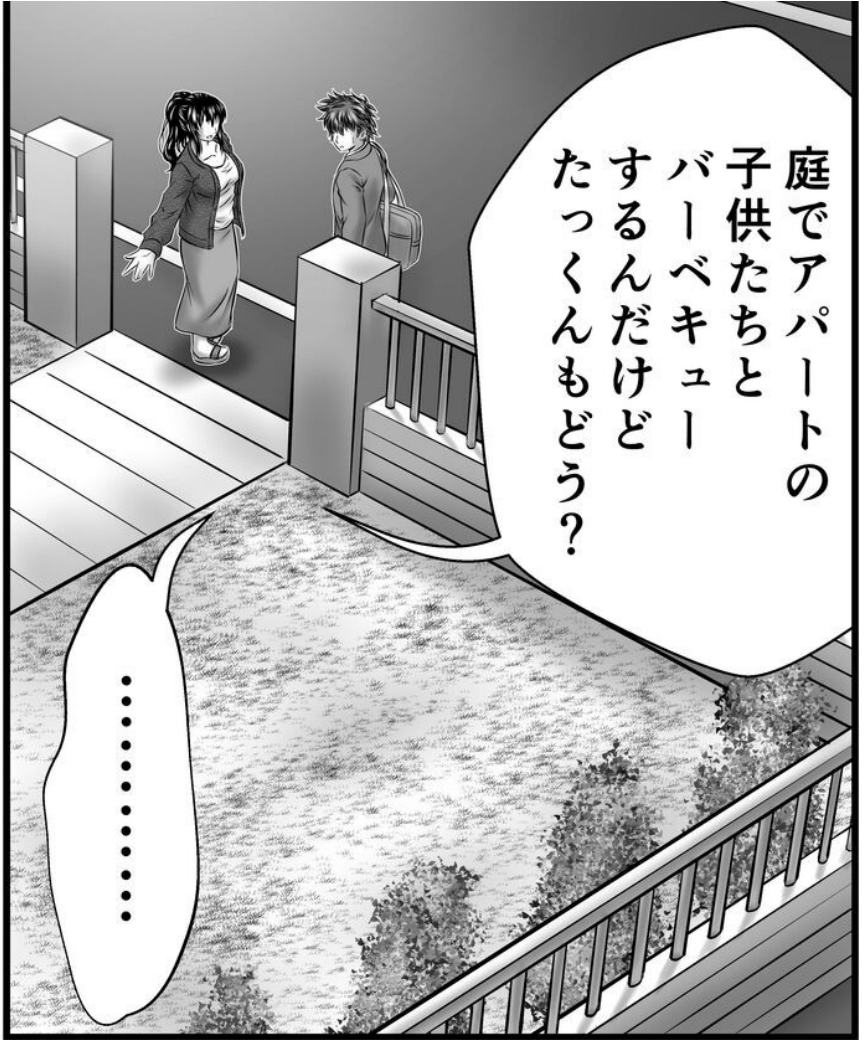


な…
何だろ？

そ…それは
まあ…



か：
考えて
おきます…



庭でアパートの
子供たちと
バーベキュー
するんだけど
たっくんもどう？

……



いって
らっしゃい



オース！
拓馬！！



バーベキューかあ…
ほんと葵さん
子供好きだなあ



…ほんと
大きく
なっちゃって…



葵さんは
うちのアパートの
大家さん…小さい頃
よく葵さんに
遊んでもらったっけ

俺が葵さんに初めて
会ったのは10年前…
俺が5歳の時だった



ってえなりっ
ちか
知花!
何すんだよっ!!



何朝からポケット
してんのよ



別に
気合入れて
やっただけ
だよーだ



ほー美人の
大家さんに
デレっとした顔
してたくせに

!!



俺はいつでも
気合全開
だっつーの!



ほー
必死に
ごまかし
ちゃって…



バ：バカな事を
急がないと
遅刻するぞ!



こいつ
そんな事
まで…っ

バーベキュー
楽しみね〜

!!!



ど…どーせ
ガキどもの相手
させられる
だけだし
俺は行かない
けどな!

絶対
行かない
からなっ!



みんなの
面倒見て
もらって

キヤッ

キヤッ

いえ…全然
俺、子供好き
だから

グイッ

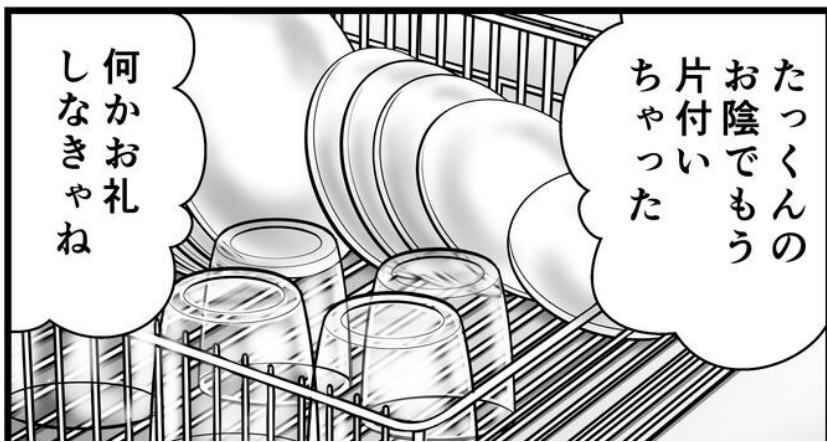
くそ…
こいつらさえ
いなければ…っ



日曜日

悪いわね〜
たっくん

じゅっ



い…いえ俺は…
いっばい食べさせて
もらったし…

フフ…
無理しないの

…葵さんは
無理してない
んですか…?

え…?

子供好き
だからって…
他人の子供の
面倒みたり…

アパートの
住人に
いい顔
したり…

も…もうっ!
子供が変な気を
回すん
じゃないのっ!

お…俺は
もう子供じゃ
ありません!

あっ!

ちよ…っ



いつから
そんな眼で私を
見ていたの…？



そ…
それは…
初めて会った
時から…



嘘…
初めて会った時から
随分オバサンに
なっちゃったの…？



たっ…
たっくん…



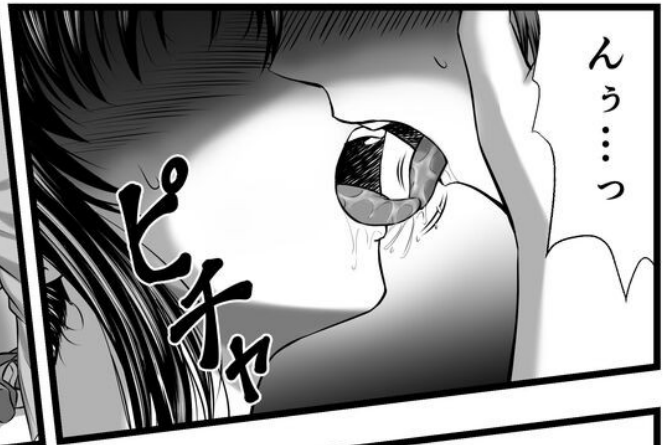
じゃあ…
大人のお礼を
しなきゃ…ね

…たっくんも
オトナに
なったのね…



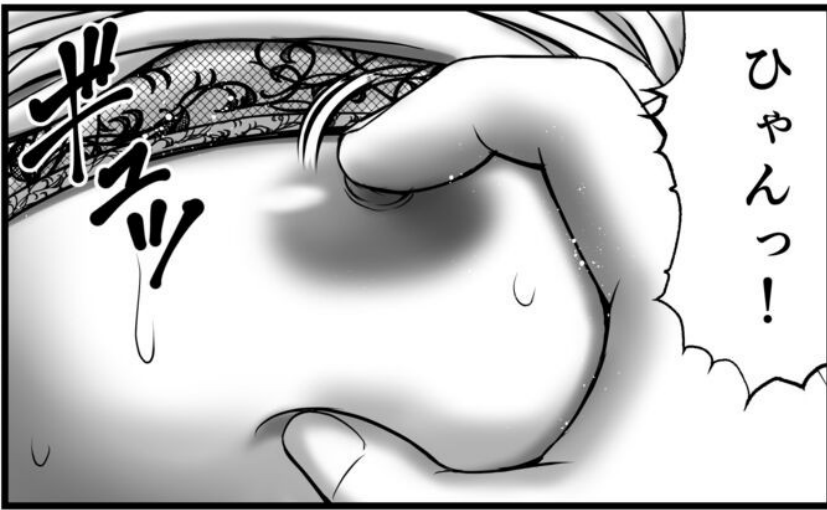
葵さんは…
今も
ずっと綺麗です!!

あっ





あんっ！
そ…そんな
激しくされたら…



ひゃんっ！



ああ…っ！



ふあっ！



感じちゃうう
うううっ!!

はあ

はあ

もう…大人の私を
感じさせるなんて…

たっくんのココもオトナにな
ってる…

さわっ

!



いい…絶対
誰にも内緒
だからね

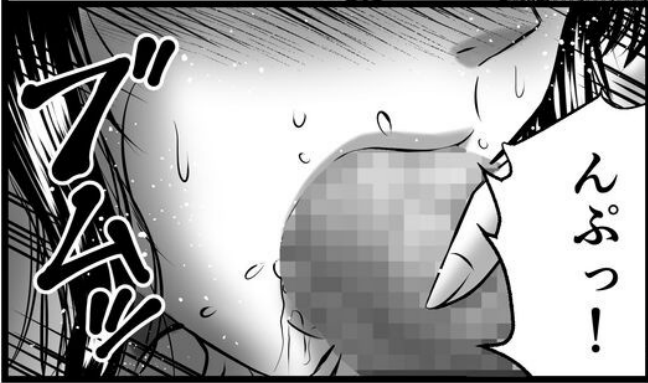
ぎゅっ



葵さん…

スルッ

よいしょっと





んふっ
タマタマおいしっ♪



んん…むうっ!

ジュル



そんな
所まで…!

ジュプ

ジュル
んむっ



んっ

んぶっ!

ジュル
ジュル
ジュル

葵さん!
だ…だめっ!



もう
イツちやうの…?

ハア

ハア



もっと...
気持ちいい
コトしてあげるのに
...我慢できる？

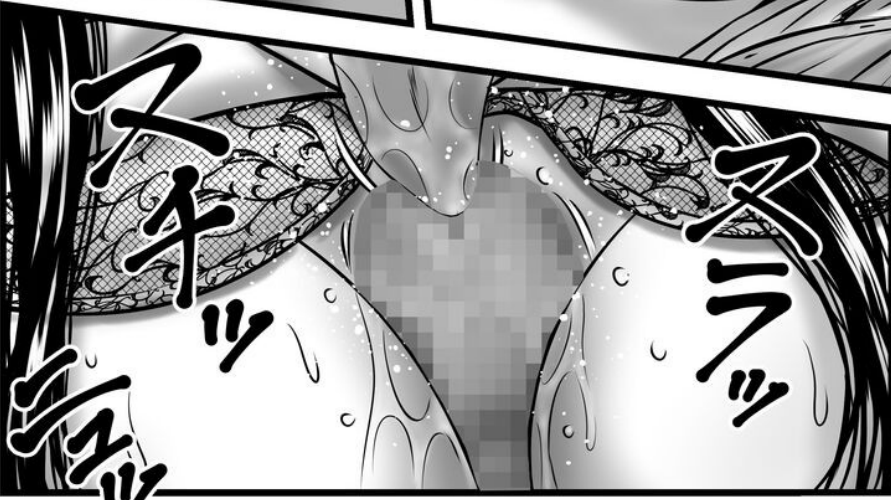
はあ

はあ

ん...

ピチヤ

にゅいっ



ヌキッ

ヌキッ



はあっ

んっ

ぎゅむっ



う...う...

ヌキッ

ヌキッ



んはあっ

ちろっ

ぴちゅ



んっ!

にゅん

にゅん

んっ!!



ふはあ

じゅん

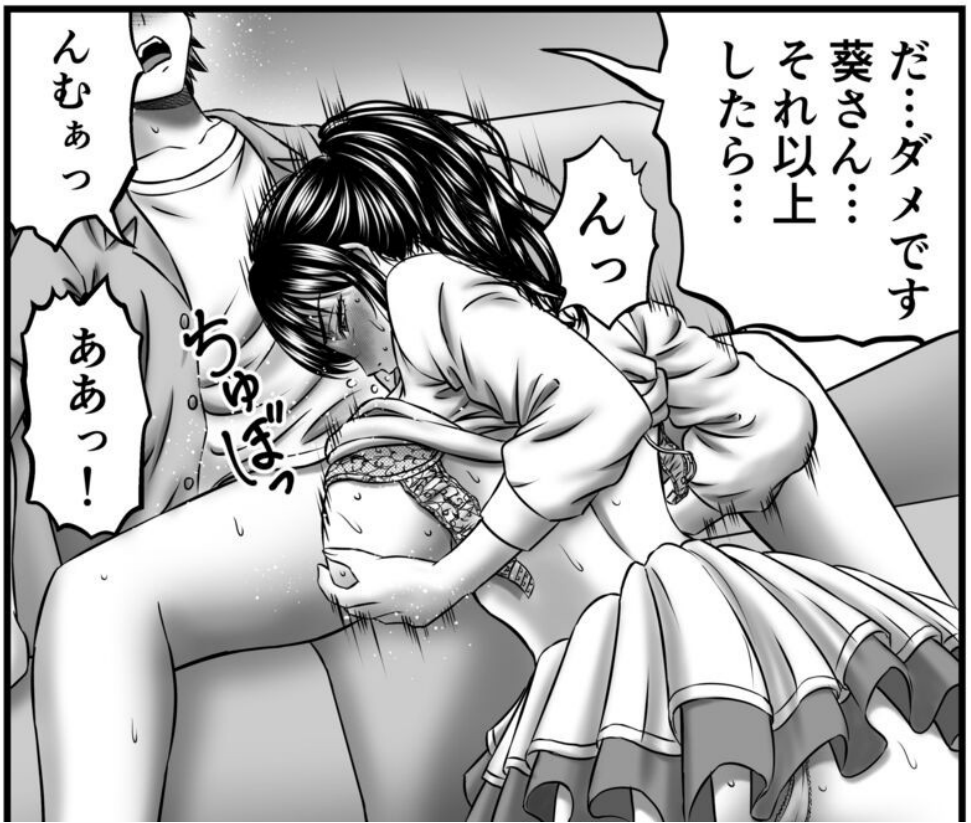
んあっ

にゅん



で…射精するっ!!

じゅん



だ…ダメです

葵さん…

それ以上

したら…

んっ

ちゅん

んむあっ

ああっ!



!



ダメ：
これ以上は

ここから先は
彼女にして
もらうのよ



彼女って：
あいつはそう
いうんじゃない？



俺は葵さんの事：
ずっと：

：もうすぐ
あの人帰って
くるから：



いい？
今あった
コトは
二人だけの
秘密
だからね：

あ：
あ：
あお：

今日はほんとに
ありがとね
たっくん



葵さんは：
もう
いつもの葵さんに
戻っていた





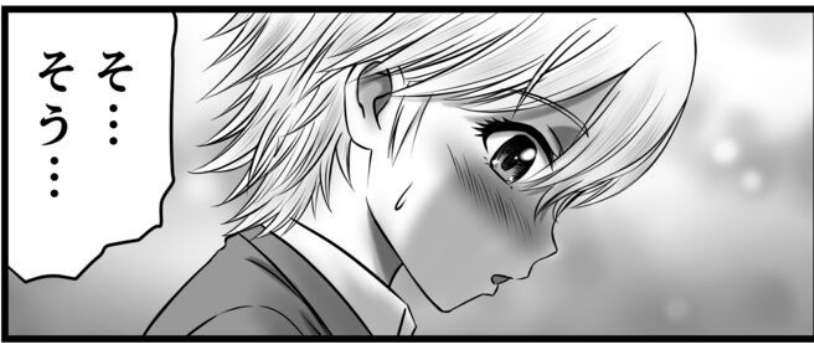
昨日
行ったんでしょ…
美人な大家さんの所



……ッ



何
ぼーっと
してんのよ



そ…
そう…



な…なんで
顔赤く
してんのよ

な…何でも
ないっ!



…知花 今日
一緒に家で勉強
…する…か?

え…



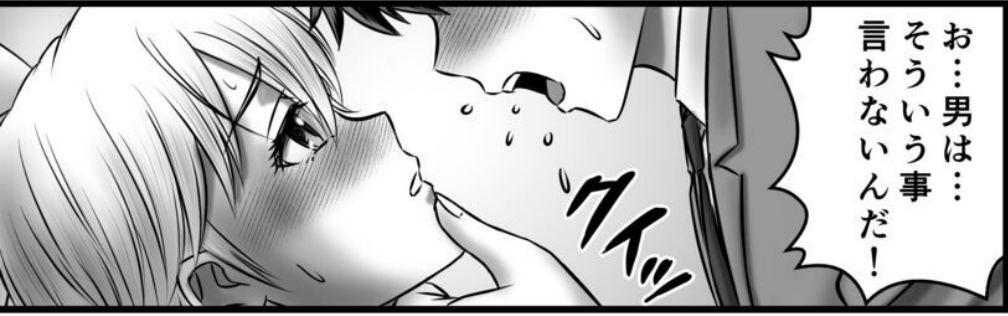
別に…
いいけど…



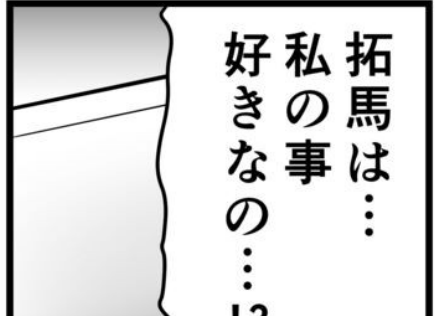
ちよっ：
ちよっと！

勉強するんじや
なかったの!?

こ…これも
大事な勉強には
違くないだろっ！



お…男は…
そういう事
言わないんだ！



拓馬は…
私の事
好きなの…!?



はあ

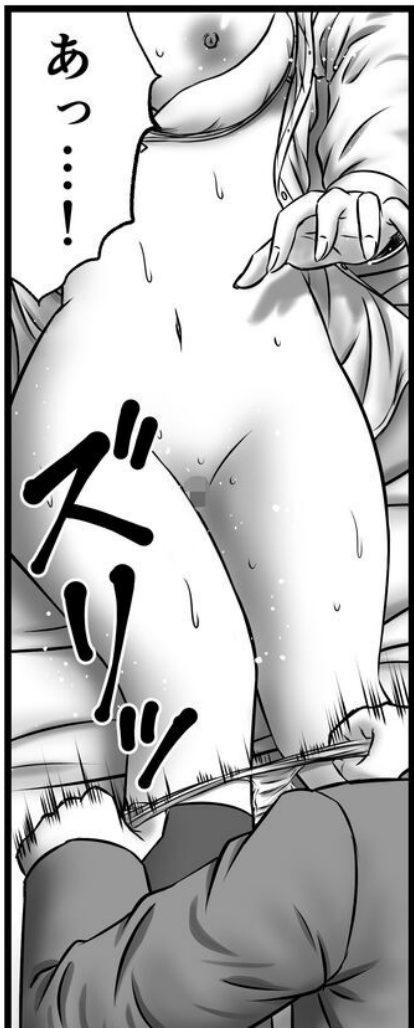
あ……

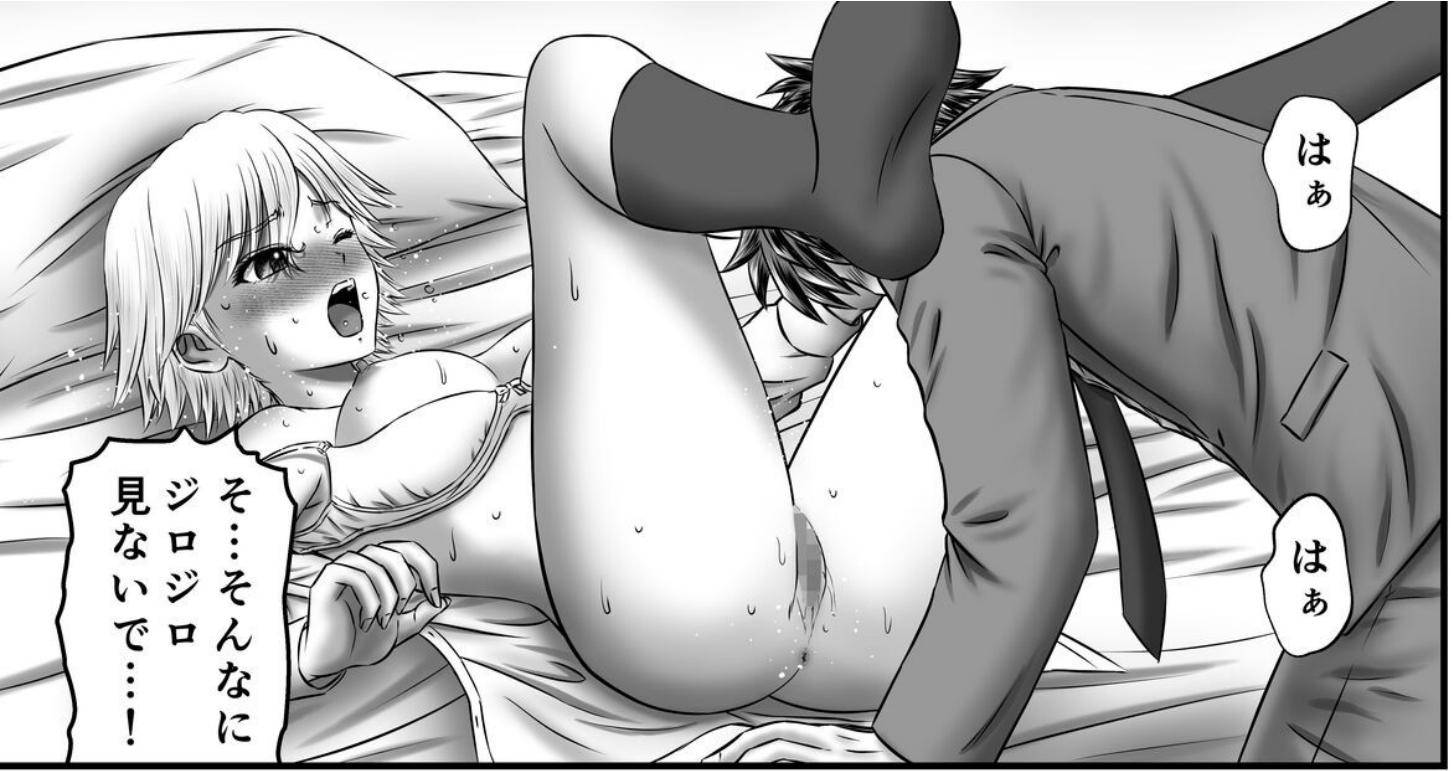
はあ



んっ！







はあ

はあ

そ…そんなに見ないで…!



んああっ!!



はあ…

はあ…

たらっ



ひうっ!

ピキッ

ピキッ



すごい…
どんだん
溢れ出る…

ズキョッ

ズキョッ

ズキョッ

んああっ



あああんっ!!

ズズッ

ズズッ

ハーツ

ハーツ



…優しく
してね…

はあ

はあ

じゅく…っ



バカあ！
乱暴にしないで
って言ってる
のにい！



ハア

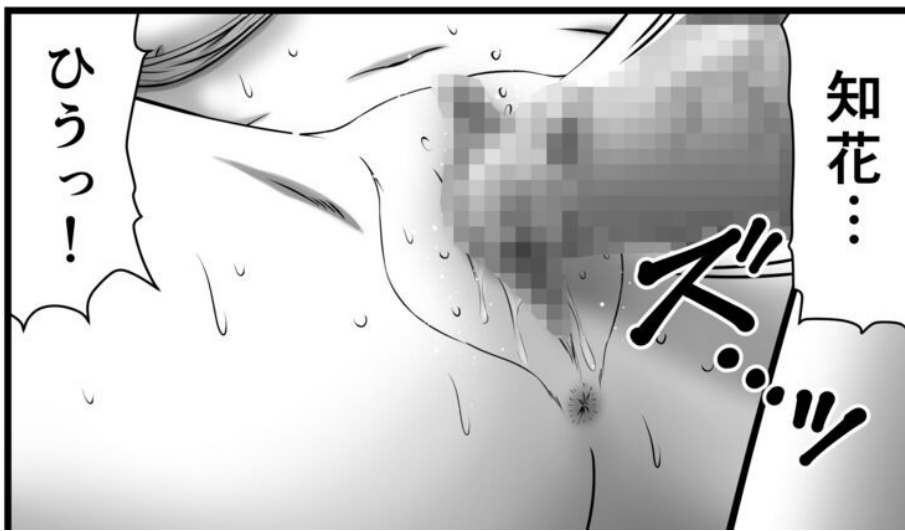
ハア…

パサッ
知花…
いいだろ



うっ！

ズッ



ひうっ！

ズ…ッ

知花…



…んっ！

ピト…



.....

誰にも絶対
いいから
だからね

ん...

ビュッ
ビュッ
ビュッ

もうすぐ
あの人が帰って
くるから...



.....やっぱり
あの人の事考え
ちゃうんでしょ



：ゴメン
今日は
やめとこう...



嘘ばっかり...
拓馬の考えてる事
なんかお見通し
なんだから



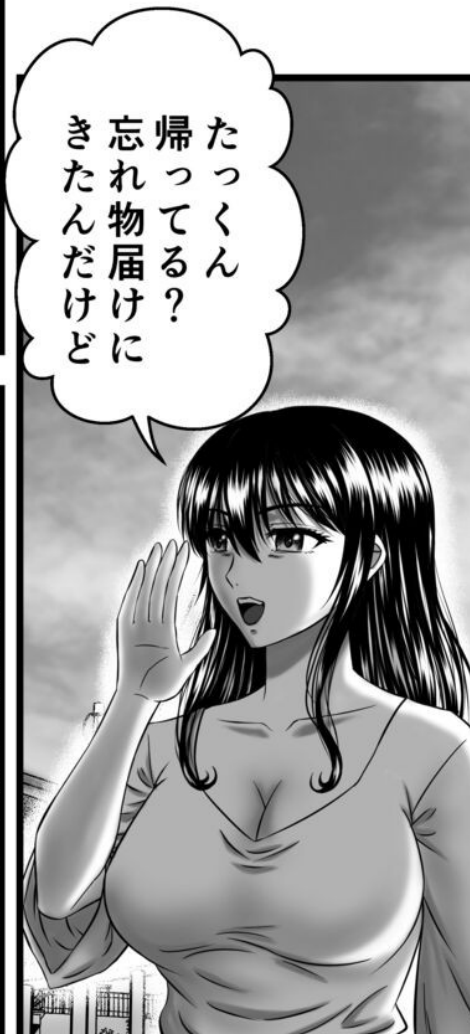
ち...ちがう...!
葵さんは
そういうんじゃない...



あんな人
いなければ...



葵さん!?



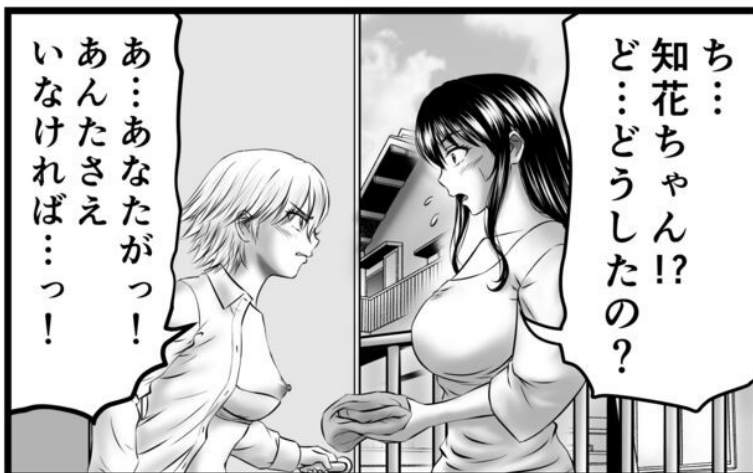
たっくん
帰ってる?
忘れ物届けに
きたんだけど



!!
たっくん
これ...



あっ!



ち:
知花ちゃん!?
ど:どうしたの?

あ:あなたがっ!
あんたさえ
いなければ:っ!



拓馬の心の中に:
ずっとあなたが
いるのよ!



葵さんっ!
すみません!
とにかく中へ:!!

えっ!?

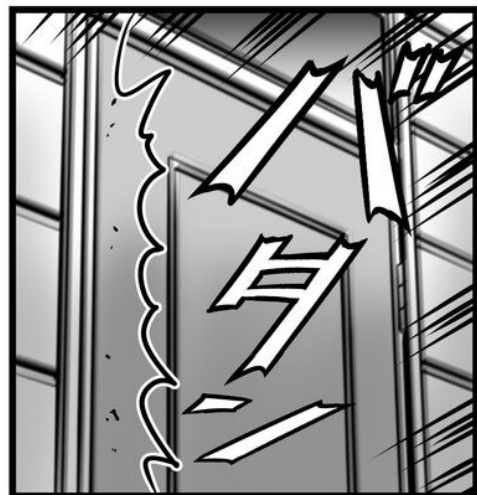


これって…
そういうコト
してたのよね…



あつ…
ちよつと!

…えーつと…



私じゃダメ
なのよっ!

拓馬の心の中に
ずつとあなたが
いるの…



どうして私
呼ばれちゃった
のかな…?



でしょ?
たっくん

え…あつ!
そんな事ないわ…
男の子は
緊張すると
できなくなる
事があるの…



確かめさせて
もらおうわ!

きゃあっ!



え...あ...



...そう
じゃあ...



ほら見なさいよ
拓馬!
これを見ても
何も感じないの!?

だ...
だめエッ!

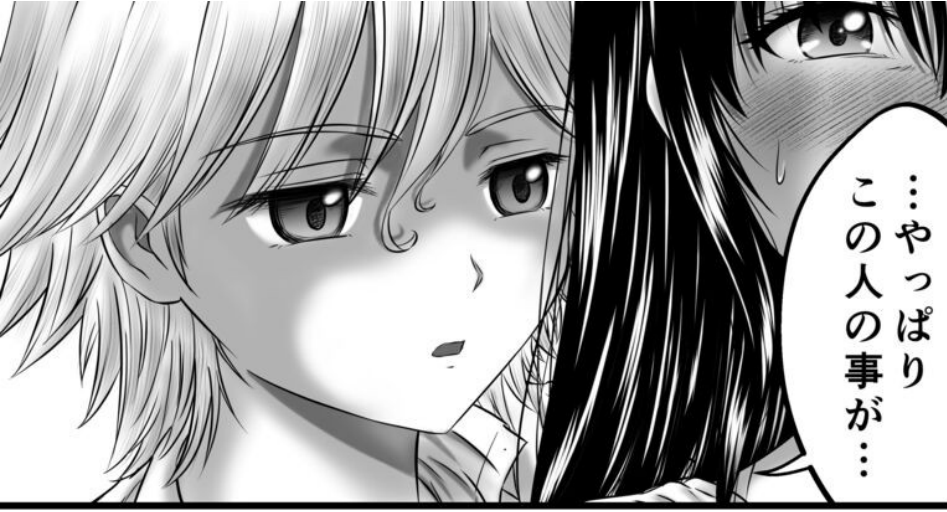
う...
うう...っ



ハーツ
ハーツ



知花ちゃん!
や...
やめなさいっ!



…やっぱりこの人の事が…



あっ!

なんで謝るのよ…私…あなたのこと応援してるんだから…



ごめん…知花…



ヤッちやいなさいよ…私も手伝ってあげるから…!

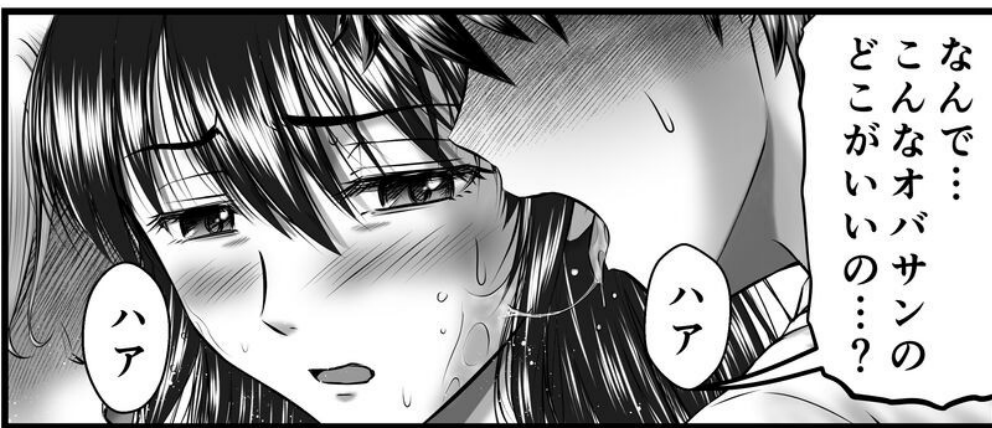


な…何バカな事言ってるの…!!? たっくんも冷静になつて…



ほら…目の前に好きな人がこんなあられもない格好になつてるのよ…

知花ちゃんっやめなさい…っ!



なんで：
こんなオバサンの
どこがいいの：？



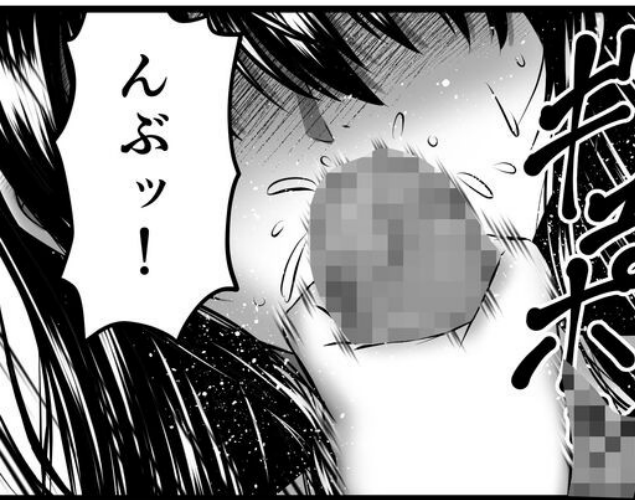
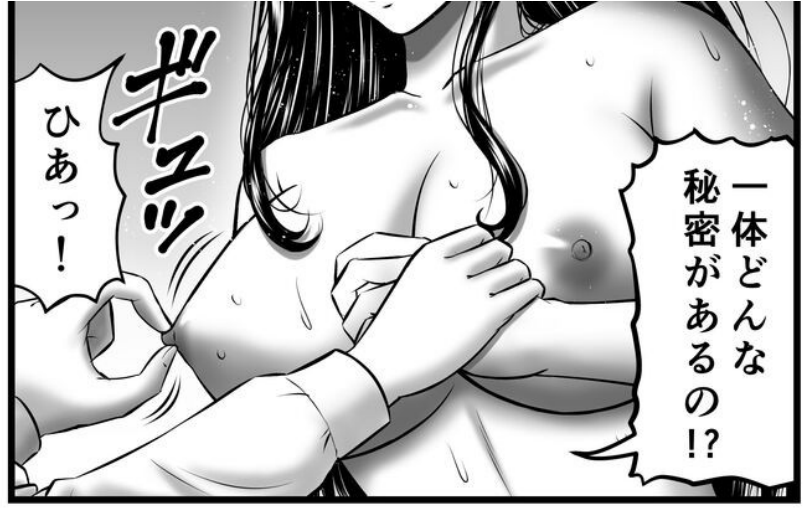
ほんとこんなに
綺麗なのに
うちのママと
同年なんて：



葵さんは
オバサンじゃないです！



俺が子供の
頃から全然
変わらなくて：





あっ…

ムイッ

こういう大きなおっぱいって…
こう使うんだっけ？

ギョッ



ギョッ

たっくんダメよ…
こんな事…



ムニッ

葵さんの胸…
すごく気持ち
いい…っ！

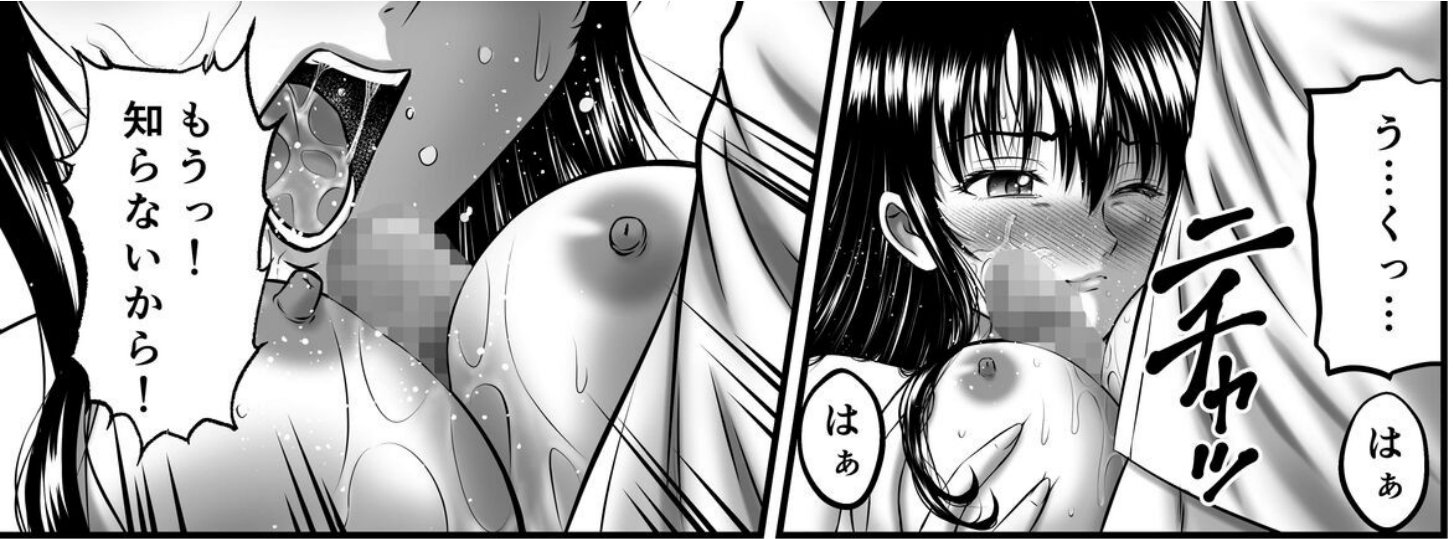
ハッ



グッ

ちよっ…！

ほら葵さんの
オトナの技術を
見せてよ



もうっ!
知らないから!

う…くっ…

ニヤッ

はあ

はあ



す…
すごいッ!

あ…っ
葵さん…!

んっ!
んうっ!

かぼっ

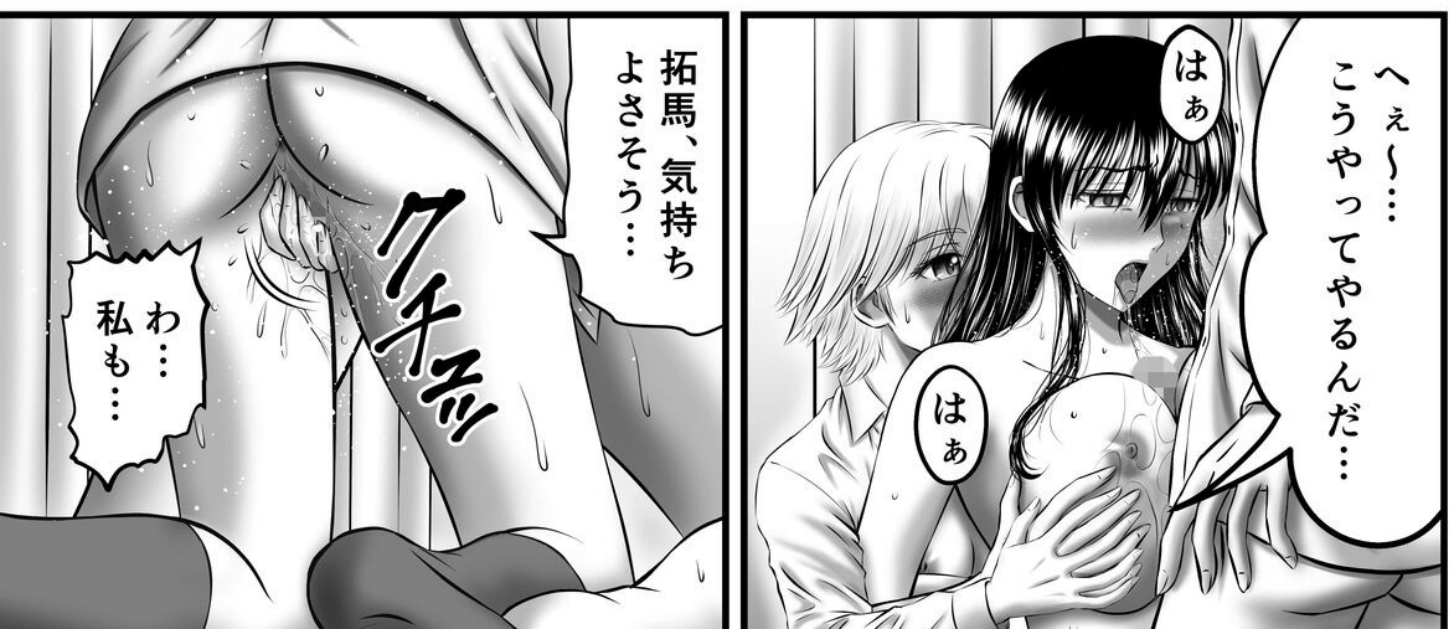
ギッ

にゅほっ

ピチャ

クチッ

ギッ



わ…
私も…

クチッ

拓馬、気持ち
よさそう…

はあ

へえ…
こうやってやるんだ…

はあ



やだ…このコ…
私の手で…
オナニーしてるの!?

ふはあ

ハア

ハア



気持ちよく
してよ…っ!

はあ

はあ

ニユニユッ

グチャ



あ…葵さん
…っ!

んグッ!

グッ

ニユニユッ



どうなってるの…
最近のコは…!?

んんっ

はあ

はあ

グッ

ニユニユッ

ニユニユッ



葵さんの口の中…
どこを擦っても
気持ちいいですっ！

ギューッ
うおっ！

ジュブッ

んんっ！

ゴッ
ブ
ユッ



もう…っ
だったら…

グッ
ッ

アアッ！
それ以上したら…
また…ッ！

また…？



早く
イツて…っ！

ジュッ

ジュッ

あっ

はあ

はあ

はあ

ジュッ
ジュッ
ジュッ



イクのは…

あっ



まだ
ダメよ…

い…
イク…
ダメよ!



!!

ココよ…!!

くぱあっ



たっくん…
ダメよ
それだけは…
お願いっ！

ハア スッ

ハア

葵さん…
ゴメンっ！



ひっ…！

ズッ
チカ

ズムッ

あああああ
……ッ!!



ニグニグ
んあアッ！

ギョニッ

ひぐうっ！



くっ... ああっ!
お... 奥まで...
奥まで届いて
るうッ!!

ズチャ

ギムミッ

ハア

ハアッ



ハアッ

もう... やめて...
お願いだから...

ハアッ



葵さんの膈...
気持ちいいよ!
葵さんッ!!

んあうっ!!

ギムミッ

ギムミッ

ズチャ



あ...っ

もっと...
もっと葵さん
を感じさせて...

グイッ

ひいっ…イイツ!!
そ…そんなにはげし…ッ
くううッ!!

ハーツ

ハーツ

ハア

ハア

ハーツ

ハーツ

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ド
ン

ド
ン

ビュ
ルッ

ク
ッ

私だけ仲間はずれ
なんて許さない
んだからっ

グ
ッ

あッ

んぐうっ!

ビュ
ルッ

随分気持ちよさそうね
葵さん…





ああんっ!
もつと激しく
舌動かしてえ!

ハアッ

んっ

パン

グチュツ

ジュグツ

ハーッ

んんんうっ!!

パン



な…何やってるの
私…
こんなコト…っ!
んん…っ!

ピチヤ

クチュ

アッ

ンッ!



ふうっ!

んん…っ!

んはあ…
上手よ葵さん…っ

んーっ

んんっ

ハー

ハーッ



突かれすぎて
…おかしく
なっちゃううッ!

ズニ
ズニッ

はああんっ♡



ほんととは腔なかに
射精だしたい
んでしょ!?

な…なんでそんな
簡単に引き下がれる
のよ琢磨…!!



葵さんの身体を
汚きたしたい
んでしょ!

ヒイツ!

そ…
そんな事は…



二人共もつと
自分に正直に
なってよ…



葵さんだって
ほんととは
それを望んで
るんでしょ!?

な…
なんて事
言うのよ
あなたは…!!



でないと…
私…っ

ヒッ
グ
ッ

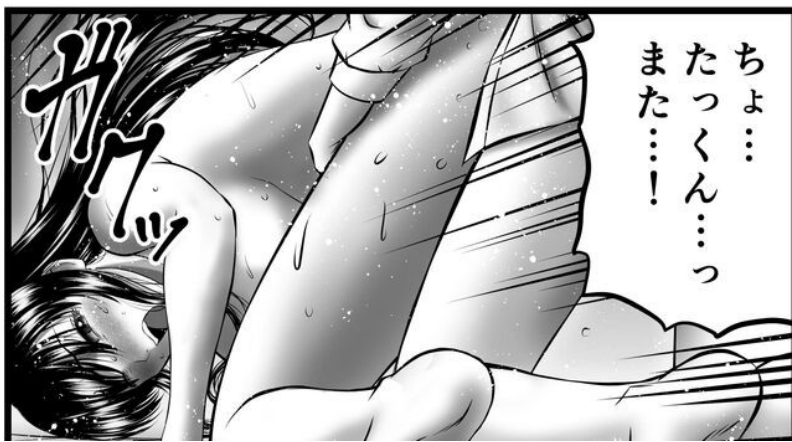
ヒッ
グ

何のために…



!!

ズ
ッ



ちよ…
たつくん…っ
また…!!



ち…知花…
そんなにまで…

ハア
ハア



知花ちゃん…



拓馬の思い…
叶えさせて
あげて…

お願い
葵さん…!!

んくッ!

ズン
ズン
ズン

んあッ!

ズン



知花ちゃん…
あなたって
子は…

はあ

ハア

ハア

はあッ



もうっ!
今回だけよ!

今回だけは…
許してあげる…!!

葵さん…っ!
もう…!!

い…いいわよ…
来て…ッ!
腔なかにイッ!!

ズン
ズン
ズン



んあっ!
ああああ……ッ
!!!!

あっ

ああ……ッ

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ムムム
ムムム
ムムム



はあ…

はあ



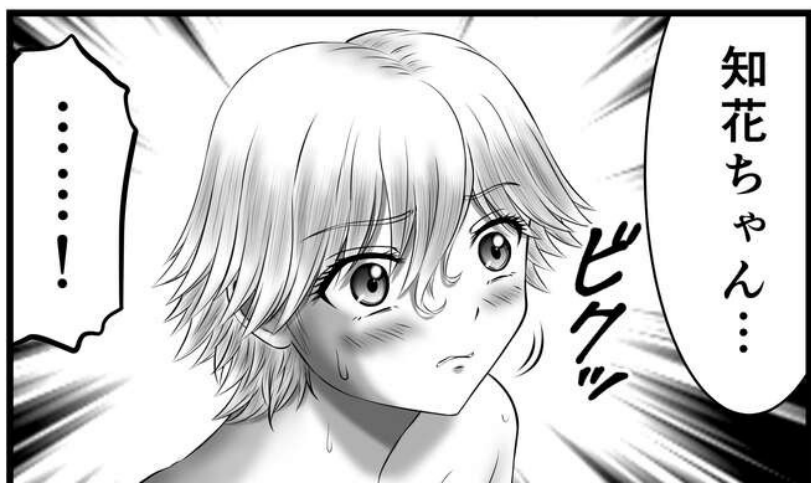
：いい
今のは今回だけ
だからね…

う…
あ…っ



あ…あの…
葵さん…

………



知花ちゃん…

ビクッ

………！

